

製品概要



名称	カナエHBC仮防水 混和液	カナエHBC仮防水 粉体
内容量	18kg	12kg × 2箱
1セットあたりの 使用面積	42m ² *塗布量1.0kg/m ² の場合	

* 仕様・外観などは予告なしに変更することがあります

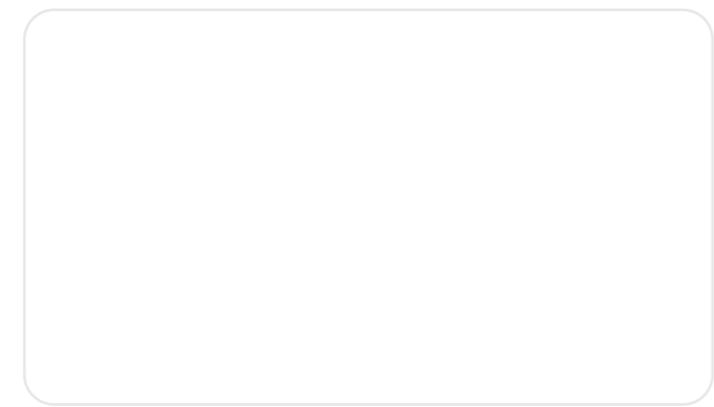
取り扱い上の注意

- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 開封後は、直ちに使用してください。
- ご使用や保管の際は、当カタログや製品本体に記載の注意事項およびSDS(安全データシート)を良くお読みください。
- ご使用の際は、皮膚・粘膜・目などに入らぬように適切な保護具を着用してください。
万一皮膚に付着した場合は多量の石鹼水で洗い落とし、痛みや外観に変化がある場合は直ちに医師の診察を受けてください。
- 内容物や容器を廃棄する際は、国および地方自治体の規則に従い産業廃棄物として廃棄してください。

会社紹介

商号	カナエ化学工業株式会社
所在地	〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町8番地2
電話/FAX	06-6418-1501 / 06-6419-2269
ホームページ	https://www.kanaekagaku.co.jp

* ホームページよりカタログをダウンロードできます



2025年10月作成

カナエ HBC 仮防水

ポリマーセメント系仮防水材

Product Description



カナエHBC仮防水

ポリマーセメント系仮防水材

カナエHBC仮防水は、EVAエマルジョンと特殊セメント系粉体を混合することにより、耐水性のある弾性塗膜を形成する仮防水材です。

改修工事などで既存防水層を撤去した際に新規防水材が施工されるまでの間、雨水の侵入から建物を守ります。また、コンクリートやモルタル面の下地調整材としても使用できます。

用途

防水改修工事における既存防水層撤去箇所の仮防水

防水改修工事や塗装工事の下地調整

特徴

- 下地への付着性に優れ、湿潤状態の下地にも使用可能です。
- ローラー・刷毛・金鑓などで容易に施工できます。
- ポリマーセメントの塗膜で高い仮防水性を発揮します。
- 施工後の下地は、シート防水・塗膜防水など多様な新規防水材の施工が可能です。
- 原料に有機溶剤を使用していませんので、引火や中毒を心配せず安全に作業できます。



一般性状

名称	カナエHBC仮防水 混和液	カナエHBC仮防水 粉体
主成分	エチレン・酢酸ビニル樹脂	特殊セメント
外観	乳白色液体	灰色粉体
不揮発分(%)	57 ± 1	—
粘度 (mPa·s)	1,500~3,500	—

適用下地と新規防水材

適用下地	新規防水材
<ul style="list-style-type: none">コンクリート・モルタル下地ウレタン塗膜防水材 撤去下地アスファルト防水材 撤去下地塩ビシート防水 撤去下地ゴムシート防水 撤去下地ポリマーセメント系防水材 撤去下地	<ul style="list-style-type: none">ウレタン塗膜防水材アスファルト防水材 (トーチ工法・冷工法)塩ビシート防水ゴムシート防水ポリマーセメント系防水材その他各種防水材

施工方法



1.下地処理



2.仮防水材の塗布



3.新規防水材の施工

- 既存防水材を撤去し、下地に残るレイタスなどの脆弱な箇所や汚れを除去してください。
- クラックや漏水箇所は、状態に応じて適切な防水処理を行ってください。
- 下地の凹凸が著しい場合は、不陸調整をしてから施工してください。

仮防水を施工する際の適用下地は、既存防水材を撤去した後のコンクリートやモルタルです。

- カナエHBC仮防水の混和液と粉体を以下の配合比で均一になるまで混練してください。

カナエHBC仮防水混和液	カナエHBC仮防水 粉体	水
18	24	0 ~ 2

- 湿潤面でも施工可能ですが、表面水(水たまり)のない事を確認してください。
- 塗布する箇所や塗布量に応じて、ローラーや刷毛または金鑓などで塗布してください。

→ 塗布量: 0.8~1.2kg/m² (乾燥時間 3~4時間(23°C))

*下地の吸水性が高い場合はプライマーを塗布してください。
プライマーを塗布することで、ピンホールやドライアウトを防ぐ効果があります。

- カナエHBC仮防水 混和液(18kg)を使用する場合

→ 配合比 樹脂:水(1:4)
塗布量: 0.1~0.2kg/m² (乾燥時間 30~60分)

- カナエカチオンプライマー(16kg)を使用する場合

→ 配合比 樹脂:水(1:1)
塗布量: 0.1~0.2kg/m² (乾燥時間 30~60分)

- 乾燥していることを確認し、メーカー処方に従って新規防水材を施工してください。

施工上の注意

- 気温 5°C 以下の施工は避けてください。
- 降雨時・降雪時および施工後 6時間以内に降雨・降雪の恐れがある場合の施工は避けてください。
- 混練後は直ちに使用し、練り足しや加水による練り戻しは行わないでください。
- セメント製品特有の白華現象(エフロ)が発生する事がありますが、性能に影響はありません。
- カナエHBC仮防水は本防水材ではありませんので、早期に本防水を施工してください。
- 激しい降雨などにより、仮防水層の性能維持が困難になる場合がございます。